



12月11日（月）かけ足練習スタート！

12月11日（月）から、かけ足練習が始まりました。かけ足練習の目的は、2つあります。1つ目として「自分に合った走る速さを見つけて、数分間走り続けることができる力を養うこと」、2つ目として「自分の心と体を鍛えて、保健・安全への関心を高めること」です。かけ足練習は、12月11日（月）から15日（金）の5日間、業間（10時15分から10時30分まで）の時間に行いました。運動場のコースの内側を1, 2, 3年生が走り、外側を4, 5, 6年生が走りました。雨のためにできなかった日がありましたが、体調の優れない時には見学したり外まわりをゆっくり歩いたりしましたが、ほとんどの子どもたちは毎日元気にかけ足の練習に参加し、自分が立てた目標回数をめざして自分のペースで走っていました。



6年生の音楽の学習！（八木節の合奏）

12月14日（木）4時間目、6年生が音楽の学習として合奏曲「八木節」を演奏していました。担任の湯浅先生と私（小西）を演奏会に招待してくれました。

大太鼓や締太鼓、電子ピアノ、ピアノ、鐘、木琴、鉄琴など、たくさんのいろんな楽器を使って、リズムよく、力のこもった迫力ある演奏を披露してくれました。そして、6年生11名の一人一人の気持ちが一つになった素晴らしい演奏会でした。

担任の湯浅先生からは、音楽の素晴らしさや楽しさについてのお話をして頂きました。

私も6年生のみなさんにとって、小学校生活の大切な思い出の一つになった演奏会だと感じました。6年生のみなさん、そして、素晴らしい合奏の指導をしてくださった儀寶先生ありがとうございました。

